

災害時体験パート 9: 南部地域部会

令和7年4月26日(土): 福栄スポーツ広場



今回のテーマ「災害時の寒さ対策(保温の知恵)」「バッテリー」でした。「災害は寒いときに多いね」という声から「保温」そして、バッテリーについて学びました。



千葉県災害対策コーディネーターの前澤さんによる「災害時の寒さ対策」



バッテリー・・・その1

武田隊長が、何種類かバッテリーを準備してくださいました。
マキタ 18V バッテリーとアダプター。パワー22.5W 高速充電ポートと DC12V ポートを備え、生活にとっても役立ちます。



バッテリーその2

LED ランタン充電式

(15000mAh 大容量・光輝度)

◆モバイルバッテリー機能付き、◆このランタンは大変明るく好評でした。明るさも変更でき、SOS 点滅モードボタンなどもあり「欲しい」の声が。



バッテリーその3

「電動アシスト自転車のバッテリーがポータブル電源に早変わり」

電動アシスト自転車は、頼もしい味方です。高い出力は500W,スマホは約20回の充電が可能。
自転車だけにとどまらず、災害時の備えにもなります。





♪真っ白な雪道に・・・♪
「花は咲く」今年は時間の都合で、例年の歌のコーナーは省略となりましたが、あの東日本大震災からの教訓を忘れることはありません。



国際交流の方の横笛



後半からは、国際交流の講座受講生たちが合流し、一緒に「お誕生日月仲間」を踊り、また「横笛」の演奏を披露してくださいました。皆さん地震などの災害にはとても関心が深いということで、熱心に話を聞いていました。

非常用トイレ：凝固剤・袋
昨年に続き「非常用トイレの検証」・・・今年もやりました。皆さん、ぜひお家にも用意しておいてください。お試しもしてみてください。



45ℓゴミ袋を使った「防寒着」寒いときはこれに新聞紙を入れると、ずっと暖かくなります。・・・千葉県災害対策コーディネーターの前澤さんでした。そのほか、ペットボトルに水を入れ、黒く塗りつぶして太陽に当てていると、短時間で温まります。



アルファ米の
試食でした



今回は個人ボランティアさん、久しぶりに参加された方、そして後半からは、国際交流の方々・・・と、たくさんの皆さんの参加がありとても賑やかでした。
コロナ禍をはさみ、今回は9回目となりました。これからも続けていきたいねと、仲間の「絆」を感じるこの会でありました。